

授業科目            介護実習

【担当教員名】  石山 裕江		対象学年	2	対象学科	社会
		開講時期	後期	必修選択	選択
		単位数	1	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解		思考・判断		関心・意欲	
○		◎		◎	
【概要・一般目標：GI0】 実際の介護場面において活用できる介護技術や知識の習得をめざす。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1) 認知症について理解する 2) 介護場面でのロールプレイにより、コミュニケーション能力を高める 3) 介護技術の基本について理解する 4) 心肺蘇生法を理解する					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	認知症の人の介護技術			1	講義・演習
2・3	介護におけるコミュニケーション技術			2	講義・演習
4・5	環境整備＝ベッドメイキング・着脱の介護技術			3	実技演習
6・7	体の清潔＝入浴介助・清拭の介護技術			3	実技演習
8・9	生活領域の拡大＝移動・移乗の介護技術			3	実技演習
10・11	食事や口腔ケアに関する介護技術			3	実技演習
12・13	排泄に関する介護技術			3	実技演習
14・15	心肺蘇生法			3	実技演習
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		社会福祉学習双書 介護概論	岡田史、澤田信子 他	全国社会福祉協議会	前期介護概論で使用 するテキストと 同じです
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 出席及び授業態度・実技試験			【履修上の留意点】 身体を動かす実技演習が多いので動きやすい服装で出席してください。上履きが必要です。		